



JPFA

Japan Powerchair Football Association
一般社団法人日本電動車椅子サッカー協会

日電協 第21015号
2021年10月31日

JPFA47 都道府県電動車椅子サッカー協会/関係各位

一般社団法人日本電動車椅子サッカー協会
競技会委員会委員長 坂本 真一
審判委員会委員長 奥本 賢
(公印省略)

「パワーチェアフットボールにおける車体のベース部分の長さ」について

日頃から、日本電動車椅子サッカー協会の活動にご協力いただき、感謝いたします。

FIPFA から「テクニカルサプリメント 2020」が公開されました。その中に、電動車椅子のベース部分に関する規定が明記されています（11～12 ページ）。それに伴い、パワーチェアフットボールチャンピオンシップジャパン（マックス10）、電動車椅子サッカー日本選手権大会（パワフル6）、FIPFA World Cup、その他の国際大会、全国障がい者スポーツ大会へ参加する選手の皆さんは、テクニカルサプリメントに記載されている車体のベース長へ変更をお願いします。（2022年度の当協会主催大会に関しては猶予期間としますが、代表選考された選手の皆さんは渡航までに変更をお願いします。2023年度の当協会主催大会からは、FIPFAの規定に統一させていただきます。）

車体のベース部分については、2018年4月15日発行の第18001号、2018年8月10日発行の第18032号、2021年9月26日発行の第21011号で、「フットガード・リアガードに関する規定」及び「附則」内で明記されている車体のベース部分の長さ及びその適応（パワフル6）についてお知らせしましたが、FIPFAのテクニカルサプリメントが更新された事に伴い全てを見直して、FIPFAテクニカルサプリメント2020へ統一させていただきます。

下記の例を参考に改造をお願いします。

- 1：リクライニングをしなければ電動車椅子を操作できない方は、下記の写真を参考に変更をお願いします。
ストライクフォースでリクライニングをしなければプレーできない場合。



フロントのフットガードを短くし、リアガードをプレー時のリクライニングの角度に合わせ、ヘッドレストを3.5 cm内側に修理した例です。（まだ完成していませんが、全長は129.4 cm以内になります。）

- 2：テクニカルサプリメントでは、フットガード・リアガード・サイドガードの角がとがっている構造は認められないと明記されていますので、ガード部分の前面と側面の接合部が直角になっている形状はみとめられません。角を面取りしていただき、形状に丸みをつけてください。

参考例：

フットガードの角が直角のため NG



フットガードの角を面取りして丸くしてあるので解釈上は OK



但し、FIPFA の公式見解ではありませんので、国際試合では NG になる可能性があります。ストライクフォースのようなアール状の角になるように加工をお願いします。